

平成22年度小松島市事務事業評価シート

事業の位置づけ（基本事項）				整理番号	6 - 3 - 14
事務事業名	地域子育て支援センター事業			担当課係	児童福祉課
総合計画上の位置付け	大項目	2. 「安心」のまちづくり		記入担当者	
	中項目	その人がその人らしく住める地域社会		内線等	
	小項目	5. 地域において安心して出産し、子育てできる環境の整備		E-mail	
事業の実施主体	市（委託・補助事業含む）			事業区分	経常事業
事業予算費目	款	3	民生費	項	3
	目	6	保育所費	事業	9
開始年度	平成	12	年度	根拠法令・要綱等	児童環境づくり基盤整備事業費補助金交付要綱 徳島県保育対策等促進事業費補助金交付要綱

事務事業の概要（実施内容）

事業の対象	（誰の、何のために事業を実施するのか） 地域子育て支援センターを利用する未就園児とその保護者
事業の目的 （意図）	（事業実施によってどういう状態にしたいのか） 子育ての負担感等の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、地域における子育て支援拠点の設置、地域の実情に応じたきめ細やかな子育て支援サービスの提供を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図ることを目的とする。
事業の内容 （内容・手法等）	（どういった仕事の内容で、どのような手法・手順で実施しているか） 子育て親子の交流の場の提供・育児相談・育児サークルの支援・地域の保育資源の情報提供など地域の実情に応じた支援事業を行う。
事業の背景 （経緯等）	（事業開始の背景やこれまでの経緯） 平成19年度より、つどいの広場事業、地域子育て支援センター事業が統合され、児童館などのスペースも活用しながら、地域子育て支援拠点事業（ひろば型、センター型、児童館型）として再編された。平成21年度4月から児童福祉法が一部改正され、子育て支援事業等を法律上位置付けることによる質の確保された事業の普及促進を図るため、第2種社会福祉事業として位置づけされた。

事務事業の業績・推移（目標・実績）

成果指標	指標名		指標の説明				指標化できない成果	
	次世代育成支援行動計画において設定した設置目標箇所数に対する達成率		当該年度の地域子育て支援センター事業設置箇所実績/達成すべき目標箇所数(H21は前期H22以降は後期計画)					
	単位		H21	H22	H23	H24		将来目標 (年度:平成)
達成度 は %	目標		2	2	2	2	2 平成26年度	
	実績		2	2				
	達成度		100%	100%				
活動実績・参考となる指標	指標名	単位		H21	H22	H23	H24	指標の説明
			計画					
			実績					
			計画					
			実績					
			計画					

事務事業に係るコストの業績（目標・実績）

（単位：円）

		21年度決算	22年度決算	23年度決算	22年度予算	
全体コスト（円）	A 直接事業費	15,493,000	15,320,000	0	15,320,000	
	財源内訳	国県支出金	10,328,000	7,660,000		
		地方債	0	0		
		利用者負担	0	0		
		一般財源	5,165,000	7,660,000		
	B 人件費	620,836	534,303	0		
	職員平均人件費	6,208,367	5,343,036			
	従事した割合	0.1	0.1			
	A + B	16,113,836	15,854,303	0		
	活動指標の説明	地域子育て支援センター設置箇所 2箇所	地域子育て支援センター設置箇所 2箇所		備考	
活動指標1単位当たりコスト	8,056,918	7,927,152		平成21年4月1日現在 人口41,778人		
市民一人あたりのコスト	386	382		平成22年4月1日現在 人口41,507人		

事業を取り巻く環境

国・県・他団体の動向や環境変化と今後の予測	(社会状況、法改正、規制緩和、周辺の状況等や今後の予測) 本年度より補助金が保育対策等県補助金(県補助2/3)から次世代育成支援対策交付金(ソフト交付金)(国庫補助1/2)へ変更になった。
事業に対する住民の意見	(意識調査・議会質疑等、事業に対する期待・要望・苦情など) 育児不安や育児の負担感を持つ親に対して、母親同士の交流等を通して不安や孤独な子育ての解消が図られている。

項目別評価・今後の課題

評価項目	評価結果(該当にチェック)	判断理由・評価コメント (具体的に記入すること)
必要性 (市民ニーズ)	<input type="checkbox"/> 必要性が高い	これまで保育所で培われてきた専門性や「子どもの育ちの場」というメリットを生かしながら、継続的に子育て支援を実施することで、子育ての負担感の軽減や育児の文化を伝えるという重要な役割を果たしており、事業実施の必要性は高い。
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば必要性がある	
	<input type="checkbox"/> 必要性が低い	
	<input type="checkbox"/> 必要性がない	
妥当性 (市で行わなければならないか)	<input type="checkbox"/> 市が行わないといけない	本事業は、小松島市次世代育成支援行動計画の重点項目として位置づけており、地域における子育て支援の拠点整備および機能の充実に資するため、市は積極的に本事業を推進する必要がある。
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば市で実施	
	<input type="checkbox"/> 必然性が低い	
	<input type="checkbox"/> 必然性がない	
効率性 (事業の手法は効率よいが、コスト削減の余地はないか)	<input type="checkbox"/> 効率的である	保育所が地域の子育て支援拠点として、多様な子育て支援活動を実施し、関係機関とのネットワーク化を図り、子育て家庭へのきめ細かな支援を行うことは、保育所が本来もっている機能を活かすことであり効率的である。
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば効率的	
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば非効率的	
	<input type="checkbox"/> 非効率的	
緊急性 (他事業に優先し、実施する必要があるか)	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い	少子化、核家族化が進展し、「子育ての悩みを相談できない」など人との関わりを持たない孤立した育児環境が深刻化する中、親子の遊びの場や交流の場の確保、相談・援助の実施など、在宅保育者を対象とした地域における子育ての環境の整備は急務である。
	<input type="checkbox"/> 比較的緊急性がある	
	<input type="checkbox"/> 緊急性が低い	
	<input type="checkbox"/> 緊急性はない	
成果 (目的の達成状況)	<input type="checkbox"/> 成果が上がっている	子育ての負担感を緩和し、安心して子育てができるような環境整備を推進し、需要に応じた保育サービスの提供ができた。
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている	
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっていない	
	<input type="checkbox"/> 成果は上がっていない	
今後の課題	家庭や地域の育児力の低下が社会問題となっており、子育てに対する不安・負担が大きく、子育て支援センターの需要は今後増加することが予測される。市内2ヶ所となったことで次世代育成支援後期行動計画で設定した数値目標は達成しているが、今後は、更なる利用者の拡大に向けた広報等の周知活動の改善が必要である。	

一次評価(評価点は目安とし、総合的な評価をすること)

評価	事務事業の方向性	評価点による判定		判定に至った理由
		評価点	判定	
2	1 拡 充 す る	80点以上	2	核家族化による家族形態の変化、地域コミュニティの希薄化などから、保護者の子育てに対する不安・負担感が年々増大しており、今後も地域子育て支援センター事業に求められる役割はますます重要となることが推測されるため、実施施設での事業の普及推進に努めたい。
	2 現状のまま継続する	60～79点		
	3 改善・効率化し継続	50～59点		
	4 見直しの上縮小する	40～49点		
	5 終期設定し終了	30～39点		
	6 休 止	20～29点		
	7 廃 止	19点以下		

改善・効率化・見直しの方向性 一次評価の判定が3・4の時は、必ず記入すること。

【具体的な改善等取組内容(方向性・対象・手段等について記述)】

二次評価(所管担当の一次評価を、総合評価し判定すること)

評価	事務事業の方向性	判定説明
2	1 拡 充 す る	家庭で保育を行う保護者の子育て支援拠点として認知されており、育児に関する相談指導等の対応、同じような悩みを持つ保護者間の交流や子育ての悩みや不安を解消できる場づくりができている。今後も引き続き、子育て不安や虐待などの相談、要支援家庭の発見等、地域の子育て支援の拠点として事業を継続していく必要がある。
	2 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	4 見直しの上縮小する	
	5 終期設定し終了	
	6 休 止	
	7 廃 止	